

一斗樽担ぎ田や海へ

酒樽がえし

藤波の神目神社の春祭り「酒樽がえし」が4月2日、4年ぶりに行われ、下帯姿の男衆が大漁と豊作を願い、一斗樽を激しく奪い合いました。

神社でお祓いを受けた10人の男衆は、春の暖かな日差しを浴びながら酒樽を担ぎ、近くの田んぼを目指して駆け出します。到着すると「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともに田んぼに入り、全身泥まみれになりながら樽を奪い合いました。

田を後にした男衆は、再び樽を担いで、次の舞台となる辺田の浜の海へと移動します。海では腰や肩までつかり



日本酒を入れた樽を担いで階段を駆け下りる。



ながら、水しぶきを上げて酒樽を奪い合い、集まった観衆から大きな拍手が送られました。

男衆の半数は町外からの参加者。多くのカメラマンも訪れた。



4月3日、十郎原の日桂神社で「弓引き祭り」が行われ、五穀豊穣を祈りました。

甲冑をまとった氏子らは、拜殿での神事を終えると、「ばんば」と呼ばれる御旅所へと向かいます。煙がいぶされる中、氏子らは大将役の大路雅美さんの号令に合わせて一斉に矢を放ちます。天に向かって放つ矢によって、害虫が追い払われるとされています。



甲冑まとい矢を射る 弓引き祭り

境内に場所を移すと弓引き神事が始まります。氏子と神職がおよそ7尺離れた直径30センチほどの的をめがけて矢を放ちます。当たった矢が多いほど良いとされ、猿田彦に気を取られることなく、狙いを定めます。

猿田彦が身にまとう「鬼の狩衣」は有志で作る「藤の会」によって今年新調された。



2台が揃い踏みする場面では多くの見物人がカメラ撮影する姿が見られた。



4月15日・16日、宇出津曳山祭が開催され、2台の山車が宇出津地区を練り回りました。

曳山祭は、酒垂神社、白山神社両社の春祭りで、およそ500年前に畠山七尾城主が五穀豊穣を祈願し、神事を行った際の出し物とされています。

今年には白山曳山が「伊邪那岐命・伊邪那美命の国造り」、酒垂曳山が「疫病祓い 牛頭天王と青蜂」を題材に、両神社の氏子たちが作り上げました。

あいにくの雨となった初日、曳山



は、子どもたちを乗せて昼過ぎに出発。氏子らが「チョーサー ヤー」の掛け声や木遣り唄に合わせて綱を引き、町内をゆっくり巡行しました。夕方、2台は役場横にそろい踏みしました。

2日目は未明、白山曳山が酒垂曳山を迎えに行き、早朝の町を進みます。午後からの「本山」では神輿も運行し、2台の山車が連なって町内を回りました。午後5時過ぎには、いやさか広場に到着し、多くの見物人が集まる中、「和太鼓 鼓友」が演舞を披露しました。

山車の運行は夜まで続き、木遣り唄が宇出津の町に響き渡っていました。



曳山の高さは約6m。時には信号機とニアミスすることも。

14日には曳山に飾る人形を披露する「人形見」がそれぞれ行われた。酒垂神社御旅所では、子どもたちが伝統の木遣り唄を歌う「子ども木遣り」が4年ぶりに披露された。



能登に春を運ぶ

宇出津 曳山祭

現在、内浦商店連盟協同組合の加盟店で使えるキャッシュレス決済カード「ひまわりカード」を町内の商工団体などをつくる「能登町キャッシュレス決済推進協議会」が町と連携して町内全域に拡充します。

町民の皆さんの買い物における利便性向上と町内商店等の経済循環による活性化を目指すとともにキャッシュレス決済を推進します。



カードの名称
ひまわりカード

名称の由来

「ひまわりカード」は、児童や高齢者の見守り機能を有することから、能登町高齢者支援の組織である「ひまわりネットワーク」の名称にちなみしました。

「自助」「共助」「公助」のスローガンのもと、住民相互の絆を深め、地域の安心・安全に繋がっていきます。

今後のスケジュール

- ▶ 6月中旬頃から
全世帯主宛にカード申込書を順次送付します
申込みの受付開始
↓
- ▶ 6月下旬頃から
申込者へカードを世帯毎に順次送付します
↓
- ▶ 7月1日☎から
町内の新規加盟店でカードの利用が可能（既存の加盟店は7月1日以前から利用可能）

【カードに関する Q&A】

- Q1 子どものカードの申込みは？
A1 15才未満の人は、法定代理人（保護者など）が
申込んでください。
- Q2 どこで使えるの？
A2 ひまわりカード加盟店です。
「ひまわりカード加盟店」ステッカーとのぼりが掲示してある町内の店舗で利用できます。加盟店一覧表は、6月中旬に各世帯へ届くカード申込書とあわせて案内します。
- Q3 すでに「ひまわりカード」を持っている人は？
A3 新たなカードの申込みは不要です。既存のカードは、これまでどおり利用できます。
- Q4 何円から何円までチャージできるの？
A4 1,000円単位で上限額の50,000円までチャージできます。ポイントには上限がありません。
- Q5 カードの発行に手数料はかかるの？
A5 6月中旬に各世帯に届く申込書で申込する場合は、8月末まで無料です。9月1日以降の申込は、手数料（200円）が発生します。
- Q6 電子マネーやポイントに有効期限はあるの？
A6 電子マネーの有効期限は、入金された月の月末から5か月後の月末までとなります。ポイントの有効期限は、ポイント発行月を含めその年の9月末（10月以降は翌年）から3年後の9月末までとなります。
※詳しくは、6月中旬に各世帯へ届く申込書で確認ください。

ひまわりカードのしくみについては、内浦商店連盟協同組合（☎74-1371）のホームページでも確認できます。



「ひまわりカード」ってどんなカード？

現金をカードに入金（チャージ）することで、お買い物のときにカードを機械へかざすだけで支払いができます。

「ひまわりカード」の機能には①電子マネー機能、②各種ポイント機能の2つがあります。



キャッシュレス：現金を使わずに支払いを済ませる方法

電子マネー：電子化されたお金のこと

チャージ：機械（端末）を使ってカードにお金を入金すること

カードの特典

- ・加盟店でお買い物する（サービスを受ける）と100円（税抜）につき1ポイントがカードにつきます。
- ・カードに貯まったポイントは、1ポイント1円として加盟店での支払いに利用できます。
- ・1ポイントから利用できます。
- ・ポイントを利用してお支払いをした時もポイントがつきます。（100円（税抜）につき1ポイント進呈）
- ・特定の町主催の各種行事（住民健診など）に参加するとポイントがつきます。

例現金16,000円を入金（チャージ）し、利用するとき



加盟店のレジで、カードに16,000円入金（チャージ）したい旨を伝え、現金とカードをレジ係に渡し、お店の専用端末で「カード」にチャージしてもらいます。（入金レシートが発行されます。）



加盟店で11,000円（税込）のお買い物をした場合、専用端末にかざすだけで、16,000円のうち11,000円が支払われます。（支払レシートが発行されます。）

100円（税抜）につき1ポイント付与されます。今回は、税抜10,000円のお買い物をしたので、100ポイントが付与され、次回のお買い物から100円分として利用できます。

ひまわりカード新規加盟店を募集中！

町内の新規加入店舗を募集しています。希望の場合は、下記までお問い合わせください。

入会金（出資金） 1万円（退会時には返金されます。）

月会費 1,000円

手数料 決済額（税抜）の1.5%（うち1%はお客さまへ還元する原資となります。）

※専用端末導入費（税抜）は補助率10/10となります。申込期限は、6月末日です。

☑能登町キャッシュレス決済推進協議会（能登町商工会内）
☎62-0181（午前8時30分～午後5時 土日祝日除く）

地域の子育て支援の拠点に

(仮称) 宇出津地区統合保育所の建設工事安全祈願祭と起工式が4月12日、崎山の建設予定地で行われ、関係者ら約40人が工事の安全を祈り、着工を祝いました。

宇出津地区では、昭和50年に、しらすぎ保育所が、51年にはひばり保育所が建設され、その後子ども子育て支援新制度により平成27年度から両保育所ともに認定こども園に移行しました。

この間、人口減少・少子高齢化が進む一方で、核家族化の進行、共働き世帯の増加、就労形態の多様化が進み、子どもを取り巻く環境は大きく

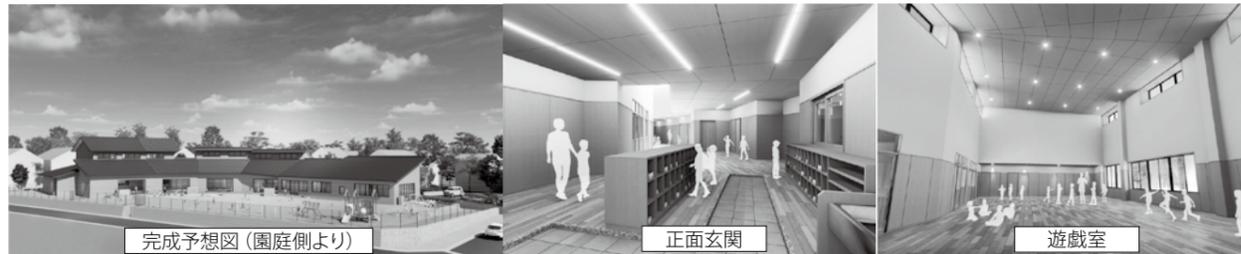


安全祈願祭で玉串を捧げる大森町長

【概要】建物は、鉄骨造1階建。建物内は木質化を図り、木材の優れた断熱性、調湿性や衝撃を緩和する効果を生かすほか、木の香りによるリラックスや集中力を高めるなど、心理・身体・学習面などでの効果が期待されます。デザインは、土地の形状を最大限に活用し、園舎を曲線的な形状とし、周辺の街並みや、緑豊かな山並みに調和した新しいシンボリックな存在となるようにしました。

新保育所は来年5月の供用開始を予定しています。

変わりました。本町においても、園児数の減少による効率的な保育所運営等が求められる、町立保育所の閉所や統合を進めています。宇出津地区では両保育所の建設から40年以上が経過し、老朽化や劣化が激しい施設の更新にあたり統合することとなりました。起工式では、大森町長が「宇出津地区で唯一の認定こども園となり、こどもみらいセンターとともに、地域の子育て支援の拠点となるものと期待しています。」と式辞を述べました。



完成予想図(園庭側より)

正面玄関

遊戯室

4月から成年後見制度に関する『相談窓口(中核機関)』を設置しました

■中核機関とは

成年後見制度利用促進計画に基づき、成年後見制度を必要とする方が安心して制度を利用できるように、地域で支える体制を構築する地域連携ネットワークの中核となる機関です。

町では令和5年4月から、健康福祉課 地域包括支援センター内に設置しました。

「中核機関」の役割の1つに成年後見制度に関する相談機能があります。

成年後見制度について知りたい

配偶者や子どもなど頼れる身内がない...

物忘れが増え、金銭管理・財産管理が難しくなってきた

将来、自分が認知症になったら誰が支えてくれるのか...



■成年後見制度とは

認知症、知的障害、精神障害、発達障害などによって、ひとりで決める事に不安や心配がある人がいろいろな契約や手続きをするときにお手伝いする制度です。

このようなことで悩んでいませんか？不安や悩みがあるときはご相談ください。

■相談窓口

健康福祉課 地域包括支援センター ☎ 62-8516

介護予防のための体操を普及してみませんか？

『シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座』を開講します

コロナ禍で自粛生活が続き、高齢者をはじめ多くの方が「不活発」な状況にあると言われています。新型コロナが5類に移行し外出自粛要請はなくなりますが、すぐにコロナ禍前のような生活に戻ることはないと思われます。住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、介護予防の取組が一層重要です。

町では本年度から「シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座」をスタートします。

内容 シルバーリハビリ体操と

体操に関わる体の仕組みを学びます

日程 6月2日(金)、3日(土)、12日(月)、16日(金)、17日(土)、23日(金) *補習 6月30日(金)、7月1日(土)

場所 役場またはコンセルのと

受講資格

- ・本町に居住していること
- ・地域で体操普及のボランティア活動ができること
- ・講座の全日程に参加できること(補習受講可)

受講料 無料 *テキスト代1500円は自己負担

定員 30人 申込期限 5月19日(金)

申込および問合せ先 町地域包括支援センター ☎ 62-8516

■シルバーリハビリ体操とは

リハビリのプロが治療に使う動作学・障害学に準拠した運動を体操化したものです。いつでも、どこでも、ひとりでもできる介護予防の体操で、座る、立つ、歩くといった「生活動作が楽になる」「転倒を予防できる」などの効果が期待できます。

■3級指導士とは

シルバーリハビリ体操の普及を通して、地域の介護予防を推進するボランティアです。高齢者交流会など高齢者が集まる場において、3級指導士として体操指導などを行います。

週に2時間程度のボランティア活動に参加している人はそうでない人に比べて体が不自由になる割合が低く、幸福感も増加と言われています。(ハーバード大学院「健康と退職に関する調査」2020年より) みなさんも、地域のボランティア活動に参加して心も体も健康に過ごしましょう!



5月は『児童福祉月間』です 子どもたちの健やかな成長のために、みんなで考えてみましょう

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願いであり、すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって、未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていけるような環境・社会を作っていくことが重要です。

先月には、常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取組・政策を社会の真ん中に据えて、子どもの視点で、子どもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、権利を保障し、誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しするための新たな司令塔となる「こども家庭庁」が発足しました。

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月を「児童福祉月間」、5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間(5月5日～11日)」と定めています。

本年度は、全国から応募された5,672点から選ばれた、竹島一輝さん(兵庫県)の標語と、絵本作家のえがしらみちこさんの作成によるポスターをシンボルとして、児童福祉の普及や啓発のための事業・行事が全国で展開されます。



令和5年5月1日 - 5月31日

児童福祉月間

お知らせ

国民年金保険料には免除・納付猶予制度があります

国民年金保険料を納め忘れの状態...

経済的な理由などで、国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる制度...

お知らせ

困ったら悩まず「行政相談」

行政相談委員は、行政全般についての苦情や意見・要望などを受け、公正・中立の立場からその解決を図り、行政運営の改善に役立てる行政相談業務を実施しています。

行政相談は行政相談委員、石川行政評価事務所で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

当町における定例相談所の開設日は、「くらしの掲示板」にて毎月掲載していますのでご確認ください。

町の行政相談委員

- ・廣橋義男さん 井井 宮谷内絹子さん 恋路

総務課 ☎(62) 8532

行政苦情 110番 ☎0570(090) 110

総務課 ☎(62) 8532

お知らせ

5月は「赤十字運動月間」です



赤十字は、災害が起きた時に駆けつけるだけではありません。365日、それぞれの部門がそれぞれの場所で動き続

けています。「災害に備えた訓練、知識や技術の普及、物資の整備、医療現場や海外での活動など、すべてが人を救うことにつながっています。どんな状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ること。」その使命を胸に、赤十字は今日も明日もあさっても、かけがえのない日常を支える活動を続けています。

これらの活動は、町民の皆さまの寄付によって支えられています。「一緒に救える。」赤十字活動資金へのあたたかいご協力をお願いいたします。

日本赤十字社石川県支部能登町分区分(町社会福祉協議会内) ☎(72) 2322

お知らせ

第1回能登町長杯グラウンド・ゴルフ大会

町民の健康増進およびお互いの親睦・交流を図るとともに、生涯スポーツの振興に貢献することを目的に、第1回能登町長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催します。

日時 6月4日(日) 受付8時~ 開会式8時40分

場所 柳田植物公園

グラウンド・ゴルフ場

参加費 1人500円(当日集金)

参加資格 本町在住のグラウンド・ゴルフ愛好者

申込先 ○各地区公民館

○町グラウンド・ゴルフ協会

・能登支部 畠屋 ☎(62) 1773

・内浦愛好会 藤岡 ☎(72) 0713

・柳田支部 広橋 ☎(76) 0831

申込締切 5月23日(日)

お知らせ

デジタルサイネージを設置しました

新たに町からのお知らせを提供するため、町と柳サイネックスとの官民協働で役場1階里海ホール内にデジタルサイネージ(電子看板)を2台設置しました。

町の行政サービスや旬なイベント、防災情報など随時配信していきますので、来庁の際にご覧ください。

お詫びと訂正

広報のと令和5年4月号に掲載した記事において、誤りがありました。

19ページ「まちからのお知らせ&ニュース」予約制乗合タクシー(正)おでかけ便の降車場所

住民の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

入札結果

3月15日~4月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。全入札結果は町ホームページに掲載しています。

企画財政課 ☎62-8535

件名	場所	担当課	契約額	落札者
令和4年度 成長産業化促進(林業専用道(規格相当)整備)交付金事業 樽子山線開設工事	笹川	農林水産課	12,617,000円	北能産業(株)

【能登町開票区 開票結果】

さけもと 美江	3,727票
堂前 としあき	5,177票
平蔵 とよし	633票
無効	102票

4月9日執行 石川県議会議員選挙 (珠洲市鳳珠郡選挙区) 開票結果

令和5年4月29日の任期満了に伴う石川県議会議員選挙が、4月9日に行われ、即日開票されました。珠洲市鳳珠郡選挙区となって初の選挙戦は、期日前投票が5,630人(58.40%)、投票率は69.30%となりました。開票結果と投票区別投票結果は次のとおりです。

【投票区別投票結果】

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1	能登町役場 第1研修室・第2研修室	2,470	1,740	70.45%
第2	町立ひばり保育所 遊戯室(仮設園舎)	1,051	771	73.36%
第3	町立三波公民館 多目的研修室	419	277	66.11%
第4	町立神野公民館 ホール	400	273	68.25%
第5	町立鶴川公民館 図書室	796	552	69.35%
第6	町立瑞穂公民館 和室	654	487	74.46%
第7	柳田総合支所 会議室	1,153	901	78.14%
第8	町立小間生公民館 研修室	332	261	78.61%
第9	町立上町公民館 研修室	754	610	80.90%
第10	町立岩井戸公民館 会議室	307	235	76.55%
第11	内浦総合支所 第1会議室・第2会議室	1,683	1,060	62.98%
第12	町立不動寺公民館 集会室	402	268	66.67%
第13	町立秋吉公民館 集会室	249	173	69.48%
第14	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	565	361	63.89%
第15	小木地域交流センター ロビー	1,815	1,092	60.17%
第16	旧町立高倉保育所 遊戯室	860	578	67.21%
合計		13,910	9,639	69.30%

投票率は69.30%

役員の皆さん
 消防団長 新谷正仁(再任)
 消防副団長 細畑芳彦(再任)、
 金七祐太郎(再任)、高田清保(昇任)
 宇出津第1分団長▽川端宏二(昇任)、
 宇出津第2分団長▽木村尚司(再任)、
 三波分団長▽山田久就(昇任)、鶴川
 分団長▽竹下新吾(昇任)、山田分団
 長▽山岸貴志(再任)、神野分団長▽
 岡野弘幸(昇任)、高倉分団長▽岩崎



町長からの辞令を手にする新谷団長

消防団辞令交付式

町消防団長の辞令交付式が4月3日、役場で行われ、新谷正仁団長が大森町長から再任の辞令を受けました。その後、能登消防署宇出津分署で副団長、分団長の辞令交付式が行われ、新谷団長より辞令が交付されました。消防団役員の任期は2年です。

真一(昇任)、松波分団長▽加原武志(再任)、小木分団長▽廣瀬英人(昇任)、秋吉分団長▽山崎卓男(昇任)、白丸分団長▽藪幸浩(再任)、不動寺分団長▽西谷幸一(再任)、柳田分団長▽井佐光幸(再任)、上町分団長▽道下忠利(再任)、岩井戸分団長▽干場照夫(再任)、小間生分団長▽川原文治(再任)

消防功労者消防防協会長定例表彰

これまでの消防業務に対する功績により表彰を受けた消防団員の皆さんを紹介いたします。

- 令和4年度消防功労者消防庁長官表彰
- ・永年勤続功労章
- ▽高戸政一(元神野・分団長)
- 精績章
- ▽元勇一(元鶴川・分団長)
- ▽金七祐太郎(消防団本部・副団長)
- 勤続章
- ▽岩崎真一(高倉・分団長)▽表俊一(松波・団員)▽吉鎌浩一(柳田・部長)
- ▽石田勝(鶴川・班長)▽井島綱臣(神野・副分団長)▽瀧上繁(上町・団員)

第75回日本消防協会定例表彰

- 精績章
- ▽元勇一(元鶴川・分団長)
- ▽金七祐太郎(消防団本部・副団長)
- 勤続章
- ▽岩崎真一(高倉・分団長)▽表俊一(松波・団員)▽吉鎌浩一(柳田・部長)
- ▽石田勝(鶴川・班長)▽井島綱臣(神野・副分団長)▽瀧上繁(上町・団員)

奥能登クリーン組合 ごみ焼却施設建設工事竣工式



3月26日、町と珠洲市が運営する奥能登クリーンセンターで、ごみ焼却施設建設工事の竣工式が行われ、関係者ら約50人が新たな可燃ごみ焼却施設の完成を祝いました。

式では、奥能登クリーン組合の組合長を務める大森町長が「持続可能な社会を実現するため、循環型社会の推進に寄与する」と式辞を述べました。

式後、大森町長と副組合長の泉谷満寿裕珠洲市長、工事関係者らが、テープカットを行いました。



新たな施設は、令和2年7月に着工、本年1月から試運転を実施し、竣工を迎えました。1日12時間の稼働により15トンの可燃ゴミを処理できる炉を2基備え、処理の過程で発生する熱や廃水を施設内で処理・再利用するなど、周辺環境に配慮した施設となっています。

地域みんなが気持ちよく生活できるように

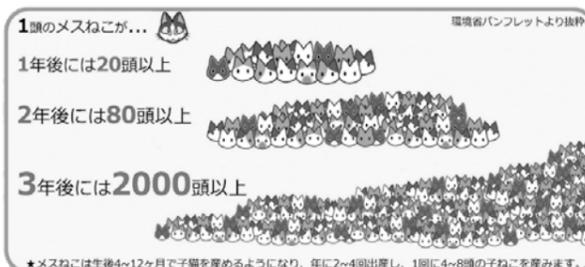
考えましょう 野良猫との正しい付き合い方

お腹を空かせた野良猫がいれば、エサを与えたい気持ちは否定できるものではありません。しかし、そのエサやりによって、知らないところで野良猫たちが他のお宅に迷惑をかけているかもしれません。

野良猫はエサをもらい栄養状態が良いと、1年に2~4回も出産し、1回に4~8頭ほどの子どもを産んでどんどん増えてしまいます。結果として周辺に多くの野良猫が住み着き、住宅敷地内に糞尿をするなどの迷惑をかけてしまう可能性があります。また、住宅周辺に住み着くと、思わぬ交通事故等に遭い死んでしまう可能性も高くなります。野良猫にエサやりをするのは絶対にやめましょう。

☎住民課 ☎ 62-8510

外のねこにエサを与えているだけのあなた かってねこを不幸にいませんか?



※動物の遺棄・虐待は犯罪です。犬・猫など愛護動物を遺棄・虐待した場合は1年以下の懲役または100万円以下の罰金が科せられます。ペットを飼うことができなくなった場合は新しい飼い主を探すよう努力してください。※保健所での引取りについては、犬猫の終生飼養の原則に反するため、相当の理由がない限り行っていません。

星の観察館「満天星」30周年記念

平成5年4月のオープンから30年を迎えた県柳田星の観察館「満天星」の30周年記念式典が、4月15日、同館で行われ、町内外から訪れた約80人が節目を祝いました。

大森町長が式辞を述べ、プラネタリウムでの特別投影では30年の歩みを写真や映像で振り返りました。旧柳田村長時代に施設を整備した山口彦衛県議が、祝辞で建設までの経緯や当時の思い出などを語り、馳浩県知事の代理で野口隆奥能登総合事務所長と金七祐太郎町議会議長も祝辞を贈りました。

式典後、北陸モバイルプラネタリウム代表の土川啓さんによる記念講演が行われました。土川さんは、職員時代に「Noto」など4つの小惑星を発見しており、プラネタリウムの歴史や天文学への思いのほか、小惑星発見当時の思い出や記憶に残る天文現象などについて語りました。記念イベントとして、ハープ奏者上田智子さんによるコンサートなども行われました。



満天星は県内最大の反射望遠鏡と4,000万個の星を投影できるプラネタリウムを備えるほか、コンサートなどのイベントを行うなど、癒やしと学びの場として、これまで26万人を超える来場者が訪れています。



満天星の組織の礎を築いた元職員の土川さんと故・室石英明さんに感謝状が贈られた。右は記念講演を行った土川さん。左は室石さんの妻・由紀子さん。

地域資源を活用して能登で新たなビジネス創出 地域資源活用ビジネス支援事業

地域資源等を活用した特産品の販路開拓や販売促進を行う能登町に事業所等を有する個人、団体および中小企業の創意工夫ある取組に対し支援するため、第1回の公募を開始します。

公募期間
 第1回 5月1日(月)~31日(水)
 ※6月中旬審査会予定

補助対象事業

- ①新たなビジネスモデル構築事業
- ②新商品開発等事業

補助金額

補助対象経費の4/5 ※限度額 30万円

■詳細は、町ホームページをご覧ください。

☎ふるさと振興課 ☎ 62-8526



第15回能登高校入学式 経験重ねて大きく成長を

4月10日、県立能登高等学校で令和5年度の入学式が行われました。

在校生や保護者、来賓などの関係者らの温かな拍手に迎えられ、普通科40人、地域産業科31人の新入生が入場しました。担任の先生が生徒一人ひとりの名前を読み上げ、屋敷秀樹校長が入学を許可しました。

新入生を代表し、普通科の山城杏友さんと地域産業科の浅野恵臣さんが宣誓しました。



新入生を代表し決意を述べる山城さん(右)と浅野さん(左)

町スポーツ少年団結団式 本年度の活動をスタート

4月16日、内浦体育館で町スポーツ少年団結団式が5年ぶりに開催されました。金七祐太郎本部長があいさつし、大森町長と珠洲警察署の山田副署長が約120人の団員たちを激励しました。

小木ドッジボールの福田哲太さん、能都宇出津チームの谷内浩亮さん、柳田剣道の高嶋桃子さんが団員を代表し誓いの言葉を述べました。式後、体力テストを行い、それぞれの運動能力を確認しました。



団員を代表して1年の目標を誓った

和菓子作りを体験する参加者たち



柳田植物公園「さくら祭り」 満開の桜で春を満喫

暖かな日が続く、例年より早く桜並木が満開となった柳田植物公園で、4月8日・9日、桜まつりが開催されました。

8日は輪島市の和太鼓奏者 今井昴さんによる演奏会が開かれ、迫力ある演舞で観客を魅了しました。施設内では、琴の生演奏会や和菓子作り体験教室も行われ、桜を眺めながら心地よい音色に浸るなど、多くの来場者が春のひとときを楽しんでいました。

ヤマメの稚魚を放流する少年団員たち



不動寺みどりの少年団 里山保全に ヤマメ放流

4月15日、不動寺みどりの少年団の団員ら30人は、九里川尻川の支流、平瀬川の上流で、およそ3,000匹のヤマメの稚魚を放流しました。

稚魚は、内浦ロータリークラブと山口みどりの里保存会とが共同で準備しました。ヤマメの放流は自然環境の保全活動の一環として毎年行っており、今年11年目となります。4月上旬に行った調査で昨年放流した魚から生まれた稚魚を確認したことも報告されました。

100歳ご長寿 いつまでもお元気で 馬道つやさん、高橋千代子さん

3月30日、恋路の馬道つやさんが100歳を迎えられ、自宅で町職員から長寿祝い状と花束を受け取りました。

馬道さんは人を笑わせることが大好きで、よく話をします。話し疲れて眠っていることもあるそうです。この日は同居している娘さんたちから「これからも穏やかに過ごしてね」とお祝いの言葉をかけられ、嬉しそうなお様子でした。



▲祝い状を手にほほ笑む馬道さん

▼ご家族から祝福を受ける高橋さん



4月5日、宇出津の高橋千代子さんが100歳を迎えられ、自宅で大森町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。

高橋さんは、普段自分のペースで穏やかに過ごされているそうです。受け取りの際は緊張した様子で家族から「笑って笑って」と声をけられていました。この日は、お子さんご夫婦4組が集まって祝福され、嬉しそうなお様子でした。

町交通安全協会、レディドライバーズクラブら 新入生に交通安全グッズ贈呈

3月30日、交通安全団体から町内の新小学1年生、新中学1年生に贈られる交通安全グッズの贈呈式が役場で行われました。

本年度の新1年生は、小学生72人、中学生78人です。小学生には、町交通安全協会からランドセルカバー、レディドライバーズクラブからお守りや文房具セットが、中学生には珠洲警察署から反射たすきが贈られ、教育委員会を通じてそれぞれ配布されました。



中山幸永会長から眞智教育長にランドセルカバーが贈呈された

つくモール敷地内で防ぎょ訓練を行う団員たち



春の火災予防運動・防ぎょ訓練 火災に備えて体制を確認

3月20日から26日の春の火災予防運動に伴い、町では、3月19日、町消防団が各地区において防火パレードと防ぎょ訓練を実施しました。

訓練では、迅速な消火作業が行えるように、火災の際に使用する消防水利や資機材、ポンプ車からの放水や中継操作などの確認を行いました。

内浦地区では、いかの駅「つくモール」北東の林野で火災が発生したという想定で訓練が行われました。